

スギ、中目材引合い強く

県内センターの取扱量は累計で前年度比99%。単月の販売量は約200㎡減。
県内合板工場は原木在庫が増加したが、アカマツ、カラマツは不足感。山元の生産量が少なく、集荷は鈍い。
スギ一般材の引き合いはあるが、価格保合。細材は保合。役物用は更に減少し引合いも強くなっている。
カラマツは、小径木の引合いは強いが出材が少ない。単価は保合。合板材は価格上向き。
アカマツは良材が高値。4mから2mの一般材は引合いが弱く、特に2m材は合板規格から外れる材の応札が少ない。
盛岡センターでは、広葉樹の臨時共販も行ったが土場を圧迫している状況は続いている。全体的に単価は弱含みだが、ナラ40cm上とクリ堅調。

《上段～特選材、下段～一般材》 (m3当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	3月19日	3月4日	3月25日	3月21日	3月6日	3月5日	3月18日	3月26日	-	3月28日
スギ	2.00	18上	8,100	-	8,500	-	-	8,060	8,000	8,340		-
	3.00	16～26	-	13,480	-	-	-	-	11,550	-		12,590
	3.65	18～28	-	-	-	-	-	12,500	-	12,800		12,360
	3.65		31,200	15,000					39,000			
	4.00	30上	13,200	12,000	13,500	14,200	14,000	11,500	11,600	12,000		12,700
	4.00	10～16	9,000	7,260	11,000	9,000	-	7,560	10,000	-		7,620
落札数量	4,003 m3		732	272	973	337	254	273	160	692		311
アカマツ	2.20	36上	18,800 11,100	11,000	-	-	-	14,000 9,001	16,900 10,100	9,650		-
	3.00	16～28	12,000	-	-	-	-	-	-	-		-
	4.00	18～28	13,010	-	10,790	-	10,300	-	12,000	-		-
	4.00	30上	91,000 12,680	11,000	10,790	11,480	10,300	16,010 9,751	16,800 12,000	-		-
落札数量	368 m3		181	5	6	19	44	38	65	9		0
カラマツ	4.00	7～13	12,000	-	12,500	-	-	-	11,000	-		-
	4.00	18上	21,500	-	20,400	21,130	-	20,340	18,522	20,700		-
落札数量	375 m3		67	0	180	1	4	12	65	45		0
出荷数量	9,131 m3		3,825	501	1,208	489	368	527	920	790		504
落札数量	8,047 m3		3,445	320	1,163	419	302	526	771	790		313
平均落札率		88%	90%	64%	96%	86%	82%	100%	84%	100%	-	62%
延べ参加者		282名	92	35	20	19	8	34	41	21		12

今後の 動 向	ス ギ					ア カ マ ツ				カ ラ マ ツ		造 作 用 材 の ポ イ ン ト
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18上	14～18	18～28	30上	10～16	36上	14～28	18～28	30上	7～13	14～28	
強気配												1
保 合			○	○	○					○	○	2
弱気配	○	○				○	○	○	○			3